

◆漁業士活用育成事業

平成26年度漁業士活動実績

水産海洋技術センター 米丸浩平

1. 総会関連

事業内容	実施日時	活動地区	内容
沖縄県漁業士会 宮古支部定期総会	7月2日	宮古支部	平成25年度活動報告を行い、平成26年度事業計画を決定した。また、役員改選を行った。
沖縄県漁業士会 北部支部定期総会	7月2日	北部支部	平成25年度事業報告及び収支決算報告と平成26年度事業計画（案）及び収支予算（案）、規約改正について決定した。屋比久支部長が九州ブロック研修会と、おさかな漁師教室の研修視察について報告した。
沖縄県漁業士会 八重山支部定期総会	7月10日	八重山支部	平成25年度事業報告及び収支決算報告と平成26年度事業計画（案）及び収支予算（案）について検討した。
沖縄県漁業士会 中南部支部定期総会	7月14日	中南部支部	平成25年度事業報告及び収支決算報告と平成26年度事業計画（案）及び収支予算（案）について検討した。
沖縄県漁業士会 役員会	7月14日	全支部	平成25年度事業報告及び収支決算報告、平成26年度事業計画（案）及び収支予算（案）について検討した。
沖縄県漁業士会 定期総会	7月14日	全支部	平成25年度事業報告及び収支決算報告、平成26年度事業計画（案）及び収支予算（案）について検討した。

2. 研修・視察関連

事業内容	実施日時	活動地区	内容
九州ブロック 漁業士研修	8月26 、27日	全支部	上原慎市青年漁業士が大分県で開催された九州ブロック漁業士研修に参加し、他府県漁業士との情報交換を行った。
ナマコ資源管理 先進地視察	9月16日 -20日	中南部 支部	田端裕二青年漁業士が長崎県総合水産試験場、大村湾漁協、有家漁協等を視察し、久米島漁協資源管理体制構築の参考とした。
久米島もずく視察	10月23日 -24日	八重山 支部	大城洋一青年漁業士が久米島で行われているもずく培養種を使用した母藻育成について調査を行った。

漁船漁業 先進地視察	11月7日 -10日	北部支部 中南部 支部	岸本幸次、平川隆青年漁業士が長崎県上五島漁協を視察し、深海漁業等の情報収集を行った。
青年漁業士 養成講座	11月26日	全支部	金城長洋、前門進、谷口洋平青年漁業士が上原清秀指導漁業士、水産海洋技術センター職員および水産課担当から資源管理、水産制度資金、マグロヤケ対策について講習を受けた。
全国漁業士 連絡会議	3月3日	全支部	東京都で開催された全国漁業士連絡会議に、比嘉康雅会長が出席した。

3. 地域活動

事業内容	実施日時	活動地区	内容
小学校体験学習 受け入れ	5月9日	八重山 支部	池田元、比嘉幸秀指導漁業士が石垣市立新川小学校4年生を対象に、ヤイトハタ養殖および海ぶどう養殖について説明を行った。
キリンサイ 加工試験	5月27日	宮古支部	儀保正司指導漁業士が沖縄県が行った天然キリンサイを使ったうるの加工試験に協力した。
石垣島ハーリー	6月1日	八重山 支部	比嘉康雅、池田元指導漁業士が海神祭ハーリー競漕大会において、司会ならびにラジオ放送での実況を務めた。
水産先生の キャリア教育	6月29日	中南部 支部 北部支部	学習支援NPO法人エンカレッジ生徒21名に対し、新垣哲二指導漁業士が、岸本幸次青年漁業士の協力を得て、沖縄の水産業、漁法、解体、調理実習授業、テストを行った。
マグロヤケ対策 技術改良試験	7月19 ・20日	宮古支部	伊良波淳世指導漁業士が、マグロのヤケ対策の一環として県が行う①通常②改良伊良部式③即殺の3手法による魚体処理試験に協力した。
メカジキ加工 ・魚食普及	8月23 -24日	中南部 支部 北部支部	県内向けのメカジキ加工・魚食普及の為、南部豊かな海づくり大会にて新垣哲二指導漁業士、岸本幸次青年漁業士らが普及指導員と共にメカジキの試食を行うとともに、漁業士のPRを行った。
久米島漁協 ヒトエグサ養殖	9月～	中南部 支部	渡名喜盛二指導漁業士、仲与志勇指導漁業士、田端裕二青年漁業士が中心となり久米島漁協アーサ養殖生産部会を立ち上げ、養殖体制の整備を行った。

JICA研修生指導	9月16日	中南部 支部	石川漁協において伊波英明青年漁業士と金城長洋氏が、JICA研修生に対し、漁具作りやロープワーク等について指導を行った。
八重瀬町 ガイダンス	9月18日	中南部 支部	上原清秀指導漁業士が具志頭中1年生に対し、生涯学習の一環として港川漁協や沖縄の漁業等について講演した。
マグロ身質向上の 取り組み	10月16 ・17日	宮古支部	伊良波淳世・国頭和廣指導漁業士、国頭和則・奥浜健二青年漁業士が、県が行うマグロの官能試験に協力した。
アーサ収穫体験	2月12日	中南部 支部	仲与志勇指導漁業士、田端裕二青年漁業士が久米島小学校6年生6人に対し、総合学習の一環として、収穫体験を実施した。同取組はTV、ラジオ、新聞にて広く報道された。
久米島漁協におけ るナマコ資源管理	周年	中南部 支部	渡名喜盛二指導漁業士、仲与志勇指導漁業士、田端裕二青年漁業士が普及指導員と連携し、ナマコ類の禁漁とアーサ養殖への代替による資源管理に取り組んだ。
小浜島細崎 漁業集落活性化	周年	八重山 支部	大城洋一青年漁業士が細崎まーる新鮮隊副隊長として、体験漁業、直売イベントなど、細崎漁村活性化のための活動を行った。
漁業再生支援事業	周年	八重山 支部	比嘉幸秀指導漁業士が石垣市4集落の代表として、石垣市の漁業活性化のための活動を行った。
青少年更生支援	周年	八重山 支部	比嘉康雅指導漁業士が県警の協力要請を受け、青少年更生のための活動として、体験漁業を実施した。

4. その他

事業内容	実施日時	活動地区	内容
モズク選抜株 養殖試験	9月～	宮古支部	引き続き、モズク選抜株の養殖実証試験に協力した。
水技センター もずく株別 養殖試験	12月27日 ～ 4月27日	八重山 支部	大城洋一青年漁業士が、水産海洋技術センターが実施しているオキナワモズクの株別養殖試験に協力し、八重山地区の現場試験を実施した。
沖縄県青壮年・女 性漁業者交流大会	1月16日	全支部	比嘉康雅会長が出席した。金城長洋、前門進、谷口洋平青年漁業士が認定を受けた。

沖縄県 農林漁業賞受賞	1月31日	宮古支部	伊良波進名誉指導漁業士が花と食のフェスティバルにおいて左記賞の漁業部門で受賞した。
ヒメジャコ人工 基盤養殖試験	周年	八重山 支部	池田元指導漁業士、大城洋一青年漁業士が、県が行っているヒメジャコの人工基盤養殖試験に関して、飼育管理等行った。



定期総会風景



海づくり大会メカジキ販促



JICA研修生指導



具志頭中学校総合学習にて講演

